



■ カナダ出身 環境情報学部2年

維持会の皆様に支えられながら
勉強が続けられる環境を考えると
身が引き締まる思いです。

Q 維持会奨学生として思うことは？

維持会の皆様をはじめとして様々な人に支えられながら慶應義塾大学で勉強が続けられる環境を考えると、いつも身が引き締まる思いです。授業はもちろんのこと、普段の生活の中でも学び成長できるように、謙虚さと積極性を常に持っていたいです。

Q 一番興味のある授業は？

今学期でいうと、人体の構造を学ぶ授業や、心理学がとても面白いです。昔から人間に関心があり、心も体も学べば学ぶほど奥の深さを実感しています。進化をしながら築いてきた人の体の仕組みや、社会の様々なところですでに応用されている心理学は、私たちの当たり前を読み解くある意味身近でとても興味深い勉強だと思います。

Q 課外活動で力を入れていることは？

部活やサークルには参加していませんが、研究会のなかで生命科学について勉強しています。特に免疫機構に興味を持って、勉強したり、論文を読んだり、日々新しいことを学んでいます。研究会に入ってまだ間もないので、先輩方や担当教員の方などからたくさんサポートしていただきながらですが、初めての自分の研究の形が見えてきて楽しいです。

Q 慶應義塾の良いところは？

多様性と専門性、伝統と革新が混在していて、教員も学生も実績、夢や目標を高く持つ人が多い気がします。リソースやサポートも含めて、「学ぶ」ための場所として最適な場所だと思います。「半学半教」のような、他者とともに高め合う考え方が体现されている結果だと思っています。

Q 今後、学生生活でチャレンジしたいことは？

科学の分野での勉強とともに、新しく語学を学びたいと考えています。高校時代を海外で過ごし、英語を学ぶことで、自分とは違うバックグラウンドを持つ様々な人とのコミュニケーションを取ることができるようになりました。語学と深く結びついた文化や価値観を知ることができるのも、人間的に常に視野を広く持った人間であるために重要だと考えています。

Q 卒業後の進路、将来の夢は？

今の目標は、大学院に進学することです。医療科学の分野で社会に貢献できるようになりたいです。日本でも世界でも、社会問題として取り組みや解決が望まれている課題が多く、将来は、自分の活動で一人でも多くの人のためになるよう尽力したいです。